

## 令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

北海道

行事名称	高龍寺防災訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 2 6 日（月） 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
実施場所	高龍寺（北海道函館市船見町 2 1 番 1 1 号）
主催者	高龍寺 函館市教育委員会 函館市消防本部

## ■実施内容

## 訓練の想定

高龍寺内位牌堂 1 階からの出火を想定。

## 訓練の内容

自動火災報知設備が発報，消防署への通報，初期消火（消火器），参詣者の避難誘導を実施，重要物品の持ち出し，全員避難確認後，消防署・消防団による放水消火活動を実施。

## 参加者及び役割分担

高龍寺職員	（ 1 4 名 ）： 1 1 9 番通報，初期消火，観覧者の避難誘導
函館市東消防署	（ 1 1 名 ）： 全体統括，放水訓練，講評
函館市函館消防団第 6，7 分団	（ 5 名 ）： 放水訓練
函館市教育委員会	（ 2 名 ）： 報道対応，写真撮影，現場立会い

## 特に工夫した点

建物内にも仏像等の重要物品があり，持ち出しの必要があるため，火災時の作業は他の建造物よりも多くなるが，人数を効率的に配置し，事前に役割を分担しておくことで迅速に対応することが可能だった。

## 問題点・課題

緊急車両の通り道が狭いため，普段から緊急車両の通る通路に車両や物品を設置する際は緊急車両の通行を意識して設置する必要がある。

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて防災訓練を行うことは，地域の文化財建造物である高龍寺職員の意識啓発につながり，訓練を毎年度繰り返し行うことで非常時に役に立つものとなるため，今後も継続して実施することが重要。

## 訓練風景

別紙参照

令和7年度第72回文化財防火デー 消防避難訓練風景



訓練準備中



避難誘導



避難完了



放水訓練